

令和８年度 第一回長野市青少年健全育成審議会議事録（要旨）

1 日 時 令和８年７月２日（木）午前１０時から午前１１時２５分

2 場 所 長野市役所第１庁舎４階 教育委員会室

3 出席者 委員１１名、事務局８名

4 次 第

(1) 開 会

(2) 新任委員の委嘱

(3) 教育次長あいさつ

(4) 自己紹介

(5) 会長あいさつ

(6) 議 事（議事進行 会長）

(ア) 家庭・地域学びの課（青少年担当）の事業について（説明：事務局）

（資料：令和８年度青少年健全育成事業の概要）

- ・長野市青少年健全育成審議会、リーダーの育成、指導者団体等、社会参加事業、健全育成施設、健全育成補助事業等について
- ・青少年健全育成行事、家庭教育力向上について

委 員	子ども会キャンプのつどいやリーダー研修会の参加者数について、コロナ禍で減少したが、各種広報活動で募集に努めているとのこと。参加者数は増えているのか。
事務局	参加者数はコロナ禍で一時減少したが、徐々に増えてコロナ前程に回復している。
委 員	各イベントの事業目的を定量的に測定することは難しいと思うが、イベント参加後の子供たちについて、変化を実感しているか。
事務局	イベント後の保護者アンケートでは、子どもがイベント参加後に積極性を持つようになったとの意見もある。担当者として事業に関わる中でも、イベント参加後、子どもたちはとても積極的に話すようになっていると実感している。

(イ) 少年育成センターの事業について （説明：少年育成センター）

（資料：令和８年度少年育成センター事業計画の概要・令和７年度育成活動のあゆみ）

- ・巡回指導活動、長野市青少年保護育成条例に関すること、少年相談活動、広報・啓発活動、研修活動

委 員	30ページ、少年相談活動の電話・来所による相談件数について、令和7年度の1件というのは非常に少なく、いいことではある。 令和8年度の件数が令和6年度程度に増加すれば、年度による上下と捉えられるが、令和8年度の受付件数が少なければ、令和6年のみ一時的に増加しただけで、かつては多かったのが最近減っているということか。
事務局	31ページ上段のグラフによると令和元年からの3年間は、ほぼ10件以上件数があったが、若者に関わるあらゆる相談にワンストップで対応する「あのえっと」がこども未来部に令和4年度に開所した影響もあり、同年以降減少していると考えている。令和6年は8件だが、それを除くと減少している。 令和8年度は、4月から現在までに2件の相談を受けている。

(ウ) その他

(7) 情報交換

(8) 閉 会

